

学習課題(中学校1年生)

【社会】

＜学習内容＞ 人々の生活と宗教の関わり

【4回連続で取り組む課題の最終回となります。】

なぜ、世界各地では人々の生活に様々な特色が見られるのでしょうか。また、なぜそれは変容するのでしょうか。取組シートやノートにまとめましょう。

＜取り組み方＞

- (1) これまで、世界各地で暮らす人々の生活をまとめました。それらの中で、近年、生活が変化した事例がいくつかありました。教科書 P30～39 の本文や写真資料を見ながら、生活が変容した事例を、取組シートやノートに記述しよう。また、なぜそのように変化したのか理由を考え、記述しよう。
- (2) 前回の課題(3)のおもな理由として、「気候などの自然環境に関すること」があります。しかし、それとは「違う見方」をすることで、世界各地に暮らす人々の生活について、異なった特色を挙げることができます。教科書 P42～43 に示されている「様々な宗教」に着目しながら、人々の生活を取組シートやノートに整理しましょう。
- (3) これまで4回に渡って取り組んできたことを踏まえ、「なぜ、世界各地では人々の生活に様々な特色が見られるのでしょうか。また、なぜそれは変容するのでしょうか。」について、自分の考えを取組シートやノートに記入しましょう。

＜学習のヒント＞

- (1) 特に、教科書 P30～39 の「生活の変化」という見出しの部分を参考にしましょう。
- (2) 特に、「キリスト教」「イスラム教」「仏教」を信仰している人々の生活に着目しましょう。
- (3) これまで、自分がまとめた取組シートやノートを参考にして考えましょう。

①学習課題（中学校2年生）

【社会】

<内容>

織田信長や豊臣秀吉が登場した時代の文化は、どのような特色があるのだろう。
調べたり考えたことを取組シートやノートにまとめてみよう。

<取り組み方>

- (1) 信長や秀吉が登場した時代の文化を、「文化を担った人」に注目し、教科書 P98～101 の本文や資料から探し、まとめてみましょう。
- (2) 室町時代の頃に生まれ、この頃に発展した「茶の湯」について、教科書 P99、100 で調べてみましょう。
- (3) 「外国とのかかわりから影響を受けた文化」について、教科書 P90、91、100、101 の本文や資料から探し、まとめてみましょう。

<学習のヒント>

- (1) 「豪商や戦国大名が担った文化」「百姓、町人、武士に広まった文化」について、それぞれの文化に関することを整理してみましょう。
- (2) 茶の湯を茶道へと高めた千利休はどんな人物だったか、教科書で調べてみましょう。また、信長や秀吉ら戦国時代の武将が茶の湯を好んだ理由を考えてみましょう。
- (3) ヨーロッパとの交流が行われるようになったことや、日本の各地で争いが続いたことが、文化にどのような影響をもたらしたか、考えてみましょう。

①学習課題（中学校3年生）

【社会】

<内容>

独立を回復した日本は、国際社会に復帰していく過程で、どのような課題をかかえるようになったのでしょうか。調べたり、考えたりしたことを取組シートやノートにまとめましょう。

<取り組み方>

- (1)教科書 P244～245 の本文や資料を参考に、日本が独立を回復し、国際社会に復帰するまでの流れを調べてまとめましょう。
 - (2)「安保闘争」について、賛成と反対、それぞれの意見をまとめてみましょう。
 - (3)教科書 P245 の資料④や教科書 P246～247 を参考に、戦後の日本の国境が画定していく中で、課題が残った場所とその経緯を調べてまとめましょう。
- ※北方領土に関する課題の解決のために、どのような考え方や方法が必要でしょうか。これまでの学習をもとに、あなたの考えをまとめましょう。

<学習のヒント>

- (1)「サンフランシスコ平和条約」「日米安全保障条約」「日ソ共同宣言」の内容を調べてみましょう。
 - (3)「北方領土」「竹島」「尖閣諸島」について、それぞれの経緯を調べましょう。
- ※以下のサイトも参考にしてみましょう。

「日本の領土をめぐる情勢」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/territory/>

「北方領土問題」 <https://www.hoppou.go.jp/>

- 出てきた地名の場所を地図帳で探してみましょう。